

平成 23 年度 第 1 回三輪公民館運営審議会開催報告

1 日 時 平成 23 年 6 月 7 日 (火) 午後 3 時から 5 時

2 場 所 三輪公民館 1 階 学習室 1

3 出席者 委 員 8 名
事務局 2 名

4 議 事

- (1) 平成 22 年度三輪公民館事業報告について
- (2) 平成 23 年度三輪公民館実施事業について

5 議事概要

- (1) 平成 22 年度三輪公民館事業報告について

事務局より別添資料に基づいて説明。(パワーポイント使用)

これに対し以下の意見・質問・提案があった。

委 員：駐車場のライン引きに関連して、足跡マークをつけていただいたことで心がなごむ。駐車してはいけないスペースということも分かりやすくなった。

委 員：三輪公民館の重点目標にあるように、区民はじめ利用者の生涯学習並びに地域の教育・文化活動の活性化のために、地域と連携し、活動内容・館の運営等、きめ細かになされていることを日常の様子や利用者の声等から知り、地域の一員として大変ありがたいと感じている。しかし、利用者の利便を考えると駐車場の不足などの問題を改善して更なる充実を図ってほしい。

委 員：駐車場の問題については、三輪地区住民自治協議会から 10 月の「元気なまちづくり市民会議」に議題として提案している。

委 員：三輪教養大学について、資料代をおさえて無料にできないか。

事務局：22 年度については、資料代 2,500 円だったが、23 年度は 2,000

円で募集を行った。無料は困難であるが、今後なるべくおさえた金額で取り組んでいきたい。

委員：三輪教養大学について、地元の講師はどなたがいるか。

事務局：22年度については、歴史の小林康男先生、クリスマスコンサートの倉沢康子先生である。

委員：三輪地区にも各分野にかなりの人材がいる。公民館として地元の講師の発掘も必要ではないか。情報を集めていくことも大切である。

また、三輪地区に関する貴重な資料が物置にたくさんあるが管理は公民館か支所か。

事務局：三輪地区の人材バンク的なものを作成していきたいと考えている。地域公民館の館長さんなどに協力していただき、各地区から情報を寄せていただき、地域の皆さんに活躍していただく場を設け地域の活性化につなげていきたい。

三輪地区の古い資料等については、公民館で管理している。スペースや書架不足等の面で有効活用ができていないので、管理方法について検討していきたい。

(2) 平成 23 年度三輪公民館実施事業について

事務局より別添資料に基づいて説明。(パワーポイント使用)

これに対し以下の意見・質問・提案があった。

委員：講座への参加者が高齢化しており、それに伴って参加者が減少の傾向にあると思う。その問題への対処は職員だけでは難しい面もあると思う。町の行事も参加者が年々減る一方である。興味、関心がなくて集まらないのか、受講したくても出てくることができないのか、今後は分析も必要だろう。いい講座をやっても人が集まらないのではいけない。

委員：地域公民館の役員をやっているが、地域公民館に行くのが精一杯という方も多いと感じている。

委員：年齢層により講座への関心の度合いも異なるので、若い人に関心を持ってもらえるような取り組みも必要だろう。

委員：成人学校の受講生の高齢化も深刻である。若者対象の成人学校の講座も考えていく必要がある。

事務局：現状を踏まえ、分析を行い、若い年代の皆さんにも参加していただけるような講座を企画していきたい。

委員：公民館の利用や講座への参加は、やはり男性が少ないと思う。お菓子講座、フランス食卓アートグルメ講座など、どちらかといえば女性向けの講座が多いと思う。男性が参加しやすい講座も考えていったほうがいい。

委員：昨年、今年と三輪教養大学の1年生の受講者が増えたが、何か特別な人集めはしたのか。

事務局：例年通り、三輪公民館だよりで募集を行い、窓口などで声掛けを行った。22年度23年度ともお蔭さまで多数申し込みをいただいた。今年度は卒業生の申し込みもあったが、新しい方にも大勢加わっていただけた。

委員：公民館が生涯学習の拠点施設としての役割を果たしていくなかで、出前講座のような逆の発想も必要ではないか。

委員：受講者の減少についてだが、講座の内容に関心が向けば、中部公民館や、近隣の公民館に出かけている人もいる。人が集まるような努力は必要だが、悲観しなくてもいいと思う。

委員：貸館の受付について、毎月1日に当番の人は部屋が取れるかどうかで、かなりの心理的負担を感じていると聞いている。何か良い方法があったら検討していただきたい。

事務局：並んでいただく時間も短くなっており、かち合う団体もあまりない状況のため、現状でご理解いただきたい。